

# つつじが丘小学校区 SC だより

SC とは、生活支援コーディネーターの略称です。 令和6年1月 vol.08

能登半島地震で被害を受けたすべての方々に心からお見舞いを申し上げます。

つつじが丘地区生活支援コーディネーターの土田です。  
東海市の実家に帰ったら、自宅のガレージでパンを販売しているお店？を見つけました。近所では有名みたいで、不定期での販売になるそうですが、販売日には多くの方が並んでいるそうです。皆さんも知る人ぞ知るお店などがありましたら、ぜひ教えてください。



## つつじが丘子ども食堂講演会が開催されました。



みんなでアイデア考え中  
ョンをテーマに、何ができるかについて話し合いをしました。

グループワークをする中で、「東浦がやっていたお酒も飲める夜カフェをつつじが丘でもやってみたい」「子どもが中心となって参加できる場所が欲しい」など色々な意見がでてきました。参加者からは、今回出てきたアイデアの実現に向けて、話し合いを望む声も多く上がっていました。

12月6日（水）につつじが丘コミュニティセンターで、つつじが丘子ども食堂講演会が開催されました。  
NPO 法人 <sup>きずな</sup> 絆 の代表理事 <sup>やまざき きえ こ</sup> 山崎紀恵子さんから地域でのつながりや、東浦の居場所活動について学びました。  
また、後半は団体同士の強みを生かしたコラボレーシ



とっても盛り上がった

## 知多市地域共生社会づくりフォーラムを開催しました。

令和5年12月23日（土）13:30～勤労文化会館  
やまももホールでフォーラムを開催しました。

今回は、むすびえ理事長の <sup>ゆあさまこと</sup> 湯浅 誠 さんを講師に迎えて、居場所について学びました。

居場所とは、「誰かにちゃんと見てもらえている、受け止められている、尊重されている、つながっていると感じられるような関係性のある場のこと」と言われていました。「そこにいるだけで、あなたは役割を持って参加してくれているんだよ」と伝えていくことが大事とのことでした。

子ども食堂やサロンだけでなく、自分が心地いい場所が居場所です。  
ぜひ、ご自身の居場所について土田まで教えてください。



居場所とは



チータン